

# 1年予想

2000年8月

2001年7月

## TOYOTA

**01** 年5月に一新されるインサムはオーバ/ピタのフラットフォームを使うようだが、スタイリングはオーバの流れをくみながらオテッセイも意識したコンセプトだという。現行モデルとはガラリと変わり、かなり個性的な外観デザインとなるようだ。ボディサイズは全長4550mm×全幅1695mm×全高1700mmで、全長と全幅は現行モデルとほぼ同じだが、全高は80mm引き上げられ、居住空間や荷室スペースの拡大が図られる。エンジンは新開発の2直4・VVT-iと直噴D-4を搭載する。ランクルプラドとハイラックスサーフは02年秋の一新が決まった。

## NISSAN

**02** 内販売が予想外に低迷していることから、ニューモデルの開発を急ピッチで進め、投入スケジュールを少しづつ早めるようだ。今年度はパルサーノブルバードの後継モデル、小型SUV、ZR、プリメーラ、シーマの4車種が投入予定されている。当初は9月を起点に10月、01年1~2月と今年度下期にちりばめての投入を予定していたが、これを1カ月程度前倒しに、年内に大半を投入する見通しである。



アルメーラ(欧州版パルサー)が日本に投入され、ブルバード・シルフィとして販売される。過去にはカー・オブ・ザ・イヤーを受賞したこともある「パルサー」の名前は、シルフィの登場とともに消滅する。

## MITSUBISHI



発売済のホワイトパールセレクトにはMC後のフロントグリルが先行採用されている。

**03** くとも01年早々までに、大幅なMCが行われる軽自動車シリーズの新ラインナップが注目を集める。現行シリーズの人気がイマイチで、シェアが大幅にダウンしていることから、大胆な変更が行われるようだ。特にメインのトップボブJはフルモデルチェンジに近いほどの刷新となる。ボディの前半分はパネルの設計変更が行われる。メカニクス面でもDOHCやターボユニット、ローダウン仕様などを投入し、走りのポテンシャルを高めたグレード展開が図られるようだ。

## SUBARU

**04** 後の展開としてはレガシィ、インプレッサ、フォレスターの3車を中心に、エンジンやボディバリエーションを拡大したラインナップ強化が図られるようだ。ランカスターには3、水平対向6気筒の新開発ユニットが搭載されているが、これを今後ツーリングワゴンにも展開し、上級ハイブリッドとして熟成させる構想。スポーツバリエーションのWRXはレガシィ、インプレッサの独立モデルとしてコンセプト分けが推進されるとのウワサもある。

## HONDA

**05** 年までに20車種以上のニューモデルを投入する強気の構想を打ち出しているが、60%以上がRVでサルーン系は少ないようだ。ラグジュアリーモデルのレジエンドは構想の中に入っており、ドマーニの生産中止など、乗用車系は縮小の方向にあるようだ。ドマーニの廃止は、売れない車種は思い切って生産を打切るといった方針の具現化のようだ。



ライフから始まりラグレイドで終わるホンダのミニバン・ラインナップは、このストリームをもって、ひとまず完成する。ホンダはセダン、クーペのラインナップを減らす方針だが、RV拡充の勢いは止まらない。

## Close Up!

**06** の8~11月は新世代コンパクトモデルが続々と登場し、シェア争いが活発に展開されるだろう。登場するニューモデルはトヨタ・カローラ、日産ブルーバード・シルフィ、ホンダ・シビック、三菱セリアアワゴン、スバル・インプレッサなどである。いずれも1.5 エンジン搭載車がラインナップされており、各シリーズの中で重要な役割を果たす。

すでに現行モデルの大半が7月中旬までに生産中止となっており、新型の生産準備が始まっている。注目度ナンバー1はトヨタ・カローラで8月28日に新



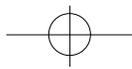
今年注目のニューモデル、カローラ。今度のカローラではX以来のハッチバックが復活する。リアゲートはオベル・アストラのような短いノッチを持つタイプ。ヨーロッパでは人気のフォルムだ。

型モデルが発表・発売となる。当時は4ドアセタンとステーションワゴン、フィールターを発売。年明けにも5ドアHBを追加する。セタンは1.3、1.5、1.8、1.8、1.8 エンジンワゴンは1.5、1.8 エンジンを搭載し、5万円程度に値引きを引き締めてワゴンライズ販売となるようだ。全体的に低価格設定とする方針である。最近ではウィッツ、オテッセイ、エスティマに販売台数が抜かれたが、9月からはトップに返り咲きそうだ。

シビックは9月上旬に一新される。4ドアセタン、フェリオと新設定の5ドアショートワゴンの2ボディ構成。セタンはオートドックスな3ボックススタイルだが、5ドアはスタイリッシュでコンパクトなイメージ。エンジンには1.5 と新開発の1.7 VTECを搭載。姉妹車のドマーニ、インテグラSJは廃止となる。

インプレッサは8月23日に一新される。スポーツワゴンとセダンが同時発表だが、スポーツバリエーションのWRXだけは10月追加と切り離される。1.5、2、2ターボを搭載。リアサスはレガシィと同じマルチリンク式ではなく、ストラットであることが判明。

セリアアワゴンは10月上旬の発表発表。ボディ前半分はセタンと共用される。エンジンは1.5、1.8、1.8ターボすべてGDIだ。2WDのほか4WDも設定。セリアシリーズはこれによって月販5000台レベルに引き上げられる。



# DEBUT SCHEDULE

2000年8月～2001年7月のニューモデル発表スケジュール(編集部予想)

	トヨタ	日産	ホンダ	三菱	マツダ	スバル	いすゞ	ダイハツ	スズキ
2000年8月	31日セルシオ 28日カローラ (セダン&ワゴン) 4日MR-S (SM/T&Vエディション) 4日アルテッツァエディション OPA (2 ) ヴィッツ系 プラド カムリ カムリ・グラシア/マーク クオリス ウィンダム クオース/ライトエス ハイラックスサーフ 2日カローラ&スプリンター・バン	30日ブルーバード・シルフィ (ブルーバード&パルサー総合車) 23日エルグランド 同 3.5 V6 ローレル 28日スカイライン		パジェロ 同3 チャレンジャー ディアマンテ	デミオ「スポーツ・バージョン」 (延期?)	23日インプレッサ	フィリー	新型ミニバン「YRV」 テリオス・ターボ アルティス デルタワゴン	カルタス
9月	ヴィッツ・スポーツ	サニー 4日キューブ ティノー・ロング (欧州のみ)	13日シビック オデッセイ レジェンド S2000 アヴァンシア	ランサーセディア4WD	ファミリア				
10月	マーク	マーチ ウイングロードAD	C-MV(ストリーム) S-MX	ランサーセディア・ワゴン ミニカ トッポBJ パジェロミニ RVR	トリビュート キャロル AZワゴン AZオフロード ラビュタ ファミリア・バン	プレオ サンバー レオーネ・バン		ミラ	アルト Kei ジムニー ワゴンR
11月		新型クロカン「ZR」						ネイクッド	
12月	ハリヤー	シーマ後継車(4.5V8) セフィーロ	アクティ(トラック) キャバ	ブラウディア	プレマシー 同2			ムーヴ 同1.3	
2001年1月	ソアラ後継車 ファンクーベ(仮称) ハイランダー(03N)	プレサージュ/パサラ		タウンボックス ディンゴ ディオン				アトラー テリオスキッド	
2月	カローラ・ランクス &アレックス(HB)	プリメーラ シーマ後継車 4WD&3 V6	インスパイア/ セイバー	トッポBJワイド ランサーエポリューション					スィフト
3月			ライフ・ターボ					オブティ	
4月	アルテッツァ・ワゴン		10日ステップワゴン インテグラ ロゴ			フォレスター	アクシオム・スポーツワゴン (ZXS) (現地発売)		エスクード ジムニーワイド
5月	プログレ・ベース新型セダン イブサム スパシ キャミ	XVL(仮称)	アコード/トルネオ アコード・ワゴン	ランサーセディア ギャラン/アスパイア レグナム	スクラム	レガシイ	アスカ	テリオス ストーリー	ワゴンRプラス エブリイ
6月	チェイサー	セドリック/グロリア セレナ		パジェロイオ シャリオ・グランディ	MPV				エブリイ・プラス
7月	アリスト			デリカ・スペースギア	ロードスター			アトラー7	

○ = ニューモデル    ⊕ = フルモデルチェンジ    ⊕ = マイナーチェンジ    ⊕ = 追加モデル    ⊕ = 一部改良    OEM = 相手先ブランドによる供給をあらわします。  
発表予測は本誌独自の情報源をもとにした最新情報のため、前号の分析と異なる場合があります。

